

今後の取り組み

今後は、皆さんと一緒に『センター利用のルールを』決め、自分たちでできる事を一つ一つ増やしていこうと考えています。また、地域に向けて情報を発信し、障害者に対する理解とご協力をお願いすると共に、今後も利用される皆さんが、興味をもっていただける活動を提供して行きたいと思っております。

この2年間、多くの地域の方からご支援・ご協力を頂くことで、日々活動に取り組むことができました。本当にありがとうございます。今後とも「支援センター香美」をよろしく申し上げます。

その他にも仲間づくりや地域の方々、ボランティアとの交流など、地域活動の場としてもご利用いただいております。ボランティアさん大歓迎！興味を持たれた方は、気軽にセンターにお立ち寄りください。

障害者地域活動支援センター香美の
障害者の相談支援室が移転しました

『支援センター香美』の相談支援室が香美市立地域福祉センター『プラザ八王子』内に移転しました。

平成20年度に障害者の方を対象に実施した『障害福祉に関するアンケート調査』の中の【相談のしやすい方法】のアンケート結果と課題を踏まえ、地域活動支援センター内に併設されていた相談窓口を独立させ、①身近な場所で、②障害特性に配慮した、専門的・一体的に、③必要な関係機関との連携により包括的な体制を目指して、2名の相談支援員を配置し、相談体制の充実・強化を図りました。

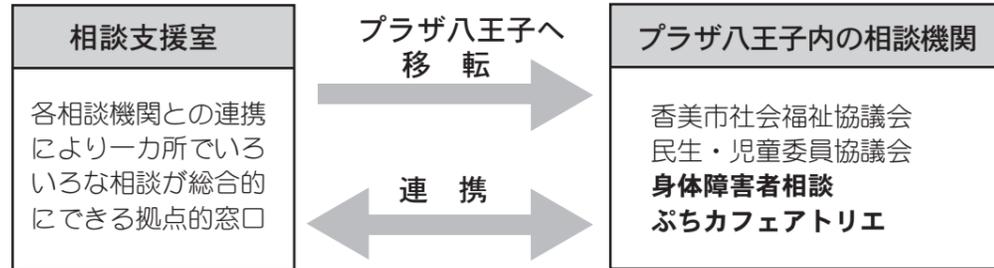
身体障害者相談

県から委嘱を受けた身体障害者相談員による相談。毎月第1金曜日に開設（祝日に当たる場合は翌週金曜日）。相談日は市民カレンダーに掲載。

ぶちカフェアトリエ

高齢者や障害者の交流・いこいの場。障害の有無にかかわらず、皆でおしゃべりをしたり、昼食をとったり、レクリエーションなどを行っています。第2・第4火曜（10時～14時）に開設。開設日は市民カレンダーに掲載。

相談内容
①福祉サービスの利用援助(情報の提供と利用の助言)
②社会資源を活用するための支援(福祉機器の利用助言。生活情報の提供)
③社会生活力を高めるための支援(健康管理、趣味、余暇活動などの助言、指導)
④権利擁護のために必要な援助(成年後見制度等)
⑤専門機関の紹介(障害者のニーズに応じた各種専門機関を紹介)



相談料は無料。受付時間は月曜日～金曜日、9時～16時まで。
※面接・訪問をご希望の方は予約をお願いします。

【問い合わせ・予約先】
障害者地域活動支援センター香美
☎53-5117

私たち相談員に
お気軽にご相談ください



障害者地域活動支援センター香美
の活動を紹介します!

平成18年にオープンした香美市障害者地域活動支援センター香美（以下、「支援センター香美」）の活動を紹介します。

支援センター香美は、障害を持たれた方々が安心して過ごせる日中活動の場所を目指し、利用される皆さんとの信頼関係の構築を大切に、サービスの提供に取り組んでいます。

当初は1日3名程度の利用者からのスタートでしたが、現在は1日平均8名ほどの方が利用され、多い時は14～15名が利用されています。

活動内容

障害者が地域で自立した生活を送ることを目標におきながら、個々に応じたペースで無理なく活動に参加できるような形を取る事で生活リズムを整えるようにしています。

支援センター香美では、創作活動と生産活動を組み合わせたプログラムを提供しています。毎月のスケジュールの中には余暇活動など楽しみを取り入れながら、本人の意欲を引き出し、自発的に活動に参加できるような支援を心がけています。

支援センター香美の活動内容	生産活動
	夏場はokra作業、冬場はみかんの選別作業などを行っています。利用者自身がokraを土佐山田町内に売り歩くことで、地域の方々との交流を深める場ともなっております。収益で毎月1回カラオケサークルを実施しています。
	書道・硬筆・粘土細工・手芸・絵画（貼り絵・デッサン）文字練習など、様々な創作活動にもチャレンジしています。出来上がった作品はセンターに展示しています。個々の作品も素敵ですが、皆で一緒に作り上げた作品はとても素晴らしい物になっています。今年、障害者スピリットアート展と、刃物祭りのかかしコンテストに出品する予定です。
	月1回恒例のカラオケサークル、折り紙を使ったカレンダー作り、12月にはクリスマス会を実施しています。昨年度はキグレスサーカスにも招待され、余暇活動の一環として高知市まで外出も行いました。
	月1回は生活訓練としてクッキングを実施しています。リハビリ訓練を兼ねて、地域の方々と一緒に「はつらつ体操」に参加したり、スポーツレクリエーションを行ったり精神的リフレッシュを図っています。



okra作業



カラオケサークル

活動の中で、一番支持されているのはカラオケサークルです。okra作業も上位を占めています。支持されているカラオケやokra作業の時期になると利用者が急増しています。